

**浜岡原子力発電所 廃棄物減容処理装置建屋(第2建屋)地下2階における
水の漏えいについて**

2021年10月8日

発生号機	廃棄物減容処理装置建屋(第2建屋)地下2階(放射線管理区域内)
発生年月日	2021年10月8日
状況	<p>2021年10月8日10時13分頃、浜岡原子力発電所廃棄物減容処理装置建屋(第2建屋)地下2階(放射線管理区域内)において、モルタル充填固型化設備(注1)の試運転に伴う準備作業を行っていた当社社員が、同設備にある上澄水(じょうちようすい)タンク(注2)から水の漏えいを確認しました。</p> <p>漏えいした水は、放射性物質を含まない水(脱塩水)であり、漏えい量は約340リットルでした。</p> <p>当該タンクへの水の供給弁を閉弁したことで、水の漏えいは停止し、漏えいした水は上澄水タンクの周りの堰内に収まっております。</p> <p>今後、漏えいした水を適切に処理するとともに、水の漏えいに至った原因を調査してまいります。</p>
放射能の影響	本事象による外部への放射能の影響はありません。

注1 モルタル充填固型化設備とは、六ヶ所低レベル放射性廃棄物埋設センターに埋設するための廃棄体を製作するため、固体廃棄物を収納した200リットルドラム缶にモルタルを充填する設備のことをいいます。

注2 上澄水タンクとは、モルタル充填固型化設備の内部洗浄とモルタル製造時に水を供給するタンクで、脱塩水や、回収された洗浄水の上澄水を保有しています。

以上